

あっぱっ

厚別区民のページ 2008年7月号



6月1日現在 ()は前月比
 厚別区の人口 129,286人 (+9)
 男 59,918人 (-16)
 人口・世帯数 女 69,368人 (+25)
 世帯数 54,174世帯 (+76)

厚別区総務企画課広聴係
 編集 〒004-8612
 厚別区厚別中央1条5丁目
 TEL 895-2400 内線224~226
 FAX 895-2403

厚別人

- 厚別人とは -
 厚別区で、魅力ある
 さまざまな活動をして
 いる皆さんの総称です

札幌民踊研究会 会主

金森 登喜子

Profile (プロフィール)

かなもり・ときこ
 民踊舞踊家。昭和56年に
 札幌市民文化奨励賞受賞。
 現在も、昼夜70人の生徒
 の指導に当たる。85歳。



厚別音頭を指導する金森さん

民踊を通じて、
 芸能文化向上に
 寄与していきたい…

厚別区民まつりをはじめ、区内各地域の祭りでも踊られている「厚別音頭」。今や厚別区の伝統芸能となつていきました。この振り付けを担当したのが金森さんです。

出会い

民踊との出会いは、小学校の教師をしていたころ。「学校の教師をしていたころ。『学芸会の出し物で、歌に創作の踊りを付けたんです』と懐かしそうに話します。退職後、趣味として民踊を続けるうちにのめり込み、昭和四十七年には「札幌民踊研究会」を立ち上げました。

生徒の指導に当たる傍ら、民踊講師として楽曲の振り付けや札幌音頭・澄川音頭など地域の民踊の振り付け、平成元年に厚別で開催されたはまなす国体開会式のマ

スゲームでも千六百人の指導に当たりました。

縁

踊りを通じたさまざまな出会いが縁となり、厚別音頭の振り付けも手掛けることになりました。振り付けは歌詞から受けた厚別区の風景をイメージし、「同じ動きの繰り返しがなく、飽きがないものに出来上がりました」と話します。

毎年、区民まつりの前には、音頭の総練習の指導もしています。「厳しく指導しても、最後に褒め、嫌な思いを残さないように」と心配りも忘れません。

金森さんは、今年も厚別音頭の精神(こころ)を伝えるため、練習に余念がありません。



昨年の厚別音頭

区民まつりで、みんな踊ろう!
 7月25日(金)
 午後4時50分～

厚別区役所ホームページでは、厚別音頭の振り付けをピカットくんのイラストで紹介しています。

